

学校関係者評価委員会 評価項目結果
(平成28年8月)

※ポイント制(満点100ポイント)

	項目	ポイント
基準1 教育理念・目標・育成人材像		
1-1	理念・目的・育成人材像は定められているか	100
1-2	学校の特色は何か	100
1-3	学校の将来構想を抱いているか	97
基準2 学校運営		
2-4	運営方針は定められているか	100
2-5	事業計画は定められているか	100
2-6	運営組織や意思決定機関は、効率的なものになっているか	89
2-7	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	88
2-8	意思決定システムは確立されているか	89
2-9	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	89
基準3 教育活動		
3-10	各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	97
3-11	各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	97

学校関係者評価委員会 評価項目結果
(平成28年8月)

3-12	カリキュラムは体系的に編成されているか(マイキャンパスガイド11～13ページカリキュラム 参照)	94
3-13	学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか(マイキャンパスガイド11～13ページカリキュラム 参	97
3-14	授業評価の実施・評価体制はあるか	97
3-15	育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	92
3-16	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	97
3-17	資格取得の指導体制があるか	94
基準4 教育成果		
4-18	就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	94
4-19	資格取得率の向上が図られているか	89
4-20	退学率の低減が図られているか	89
4-21	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	86
基準5 学生支援		
5-22	就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	97
5-23	学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	94
5-24	学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	94
5-25	学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	97

学校関係者評価委員会 評価項目結果
(平成28年8月)

5-26	課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	97
5-27	学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	94
5-28	保護者と適切に連携しているか	92
5-29	卒業生への支援体制はあるか	83

基準6 教育環境

6-30	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	92
6-31	学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	92
6-32	防災に対する体制は整備されているか	94

基準7 学生の募集と受け入れ

7-33	学生募集活動は、適正に行われているか	86
7-34	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	86
7-35	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	92
7-36	学納金は妥当なものとなっているか	89

学校関係者評価委員会 評価項目結果
(平成28年8月)

基準8 財務		
8-37	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	89
8-38	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	94
8-39	財務について会計監査が適正におこなわれているか	94
8-40	財務情報公開の体制整備はできているか	92
基準9 法令等の遵守		
9-41	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	94
9-42	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	94
9-43	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努め公開しているか	89
基準10 社会貢献		
10-44	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	81
10-45	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	92

○委員から指摘のあった課題点や改善策等

・学生生活アンケートの結果が数値のみで表示されているため、推移の経緯などが分かりにくい。学生からのコメントやレポートがあるとよい。

→次回の委員会にて資料に反映し報告する予定。

・評価項目の2-7が詳細な資料がないため分かりにくい。

→会議にて詳細を報告し、理解を得た。

・教員インターンシップが学生へどう還元されているのか。

→次回の委員会にて具体例をあげて報告する予定。

・資格取得率の向上について全員合格とならなかった。

→自動車総合学科)卒業生:資格未取得者へは過去問、改造問題、解説付きの回答を送付。在校生:前期より試験対策補習を放課後に実施。

理解の浅い学生に対して個別に対応する。

(補足)介護福祉士学科については次年度国家試験導入のため試験対策の時間を2年次に72コマ設けた。